

われわれの病院・診療所は
働くひとびとの医療機関である



船橋二和病院ホームページアドレス
<https://www.futawa-hp.jp>



船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 宮野 暁
月一回発行 1部 50円

4月より病院長が交代します

新・病院長より就任のごあいさつ

二和病院長就任にあたって

宮原 重佳



病院に帰任しました。最近
は医師研修・総合診療科・
病院管理などを担当させて
いただきました。
さて、現在の情勢は、と
ても重要な時期であると認
識しております。

二和病院・健康友の会の
皆さん、松隈院長の後任と
して、今年4月より二和病
院長を勤めさせていただく
ことになりました。

私は1987年に千葉大
学医学部を卒業後、千葉健
生病院・船橋二和病院で研
修を開始しました。1999
年4月まで二和病院呼吸
器内科を担当し、その後、
千葉健生病院の勤務を経て
2013年に再び船橋二和

4年目となった新型コロナ
ウイルス感染症は、さま
ざまな問題を抱えながらも
新しい局面を迎えており、
国民生活はコロナ後を見据
えた新しいステージに入り
ます。私たち医療機関も、
コロナ後の変化に合わせた
医療・介護方針を立てる必
要があります。

平和と憲法を守る課題、
健康権を侵害する困窮の広
がりへの対応など、民医連
の病院として守り抜かなけ
ればならない課題が山積し
ています。

二和病院のリニューアル
はなんとしても成功させな
くはならない大切な課題
です。超高齢社会の医療介
護要求にこたえることはも
ろんですが、二和病院は、
さらに小児科・産婦人科の
医療を守り発展させること
を大きな目標に据えて、医
療構想と職員養成、そし
て経営で前進を築き、リ
ニューアル成功を目指した
と考えております。

現在において先を見通す
ことは簡単ではありません
が、民医連綱領の視点を大
切にし、人権を守り公正で
ありたいと思います。

世の中はスピードを増し
て変化しています。私たち
の医療・介護も、世の中の
変化に合わせてバージョン
アップが求められます。こ
れまで行ってきた医療・介
護を引き継ぎつつ、地域か
らの要求が変化しているこ
とを機敏に捉え、新しい提
案を行っていくことが新し
い病院長に求められている
と認識しています。

皆さん、一緒に二和病院
を発展させ、リニューアル
を成功させましょう。どう
かよろしく願いいたしま
す。

病院長より退任のごあいさつ

院長退任に向けて

松隈 英樹



船橋二和病院院長に就任
したのが2014年でした
から約9年間の任務でし

た。当時の任務開始の時の
課題は地域包括ケア病棟を
軌道に乗せることでした。
その後の大きな出来事はや
はり新型コロナウイルスとの
戦いでしょう。療養病棟で
あった1階西病棟を新型コ
ロナ感染症患者専用病棟に
したことは大きな決断でし
た。結局、これが大きな成

果を生んだことはうれし
い限りです。
船橋二和病院はリニュー
アルを控えております。し
かし、このリニューアルは
船橋市の、いや日本の今後
の医療体制を見極めていく
必要があります。つまり、
高齢化社会に突入して医療
活動が大きく変わっていく

可能性が高いからです。す
でに、この新型コロナウイルス感
染症における医療に診療活
動が大きく変化してしま
した。今後の船橋二和病院の
医療構想を決めていくのが
次期院長の宮原医師の仕事
となります。

私自身は千葉市の今井町
診療所の所長となります
が、それでも電子カルテの
導入や建て替え問題など課
題が山積しています。こう
した課題をこなしつつ船橋
二和病院の発展を見守って
参ります。

ありがとうございました。

船橋市の健康診断は受けましたか？

送られてきた受診券を使わずにお持ちではないですか？

受診券に記載されている有効期限は過ぎていても

その受診券は、3月末まで使えます！

3月は空いています。是非お申込み下さい。

(特定/後期高齢者/一般/がん検診…全ての受診券)

ご予約は 二和ふれあいクリニック
☎ 047(448)7118



「税金のしくみと連動した福祉・減額制度を学ぶ」学習会開かれる



1月26日(木)に社会保障部恒例の「税金のしくみと連動した福祉・減額制度を学ぶ」学習会が鎌ヶ谷中央公民館で行われました。講師の稲田悦郎さんはレジュメ「国保・

2面へ続く

職場紹介

二和・八木が谷地域包括支援センター

船橋市二和・八木が谷地域包括支援センターは平成31年4月、二和向台商店街の中に開設しました。担当地域は、二和地区と八木が谷地区です。地域の65歳以上の高齢者の総合相談窓口として、ご高齢者やご家族の日常のちょっとした心配事から病気や介護、認知症、金銭的な問題、高齢者虐待への対応や取組み等、多岐にわたる相談を承ります。相談内容に応じて、制度のご案内や適切な機関にも繋がります。公民館や小学校、店舗で認知症に関する講座や啓発活動の開催やケアマネジャー向けに成年後見制度の学習会等を開催、地域活動も行います。センターには保健師2名、社会福祉士2名、主任介護支援専門員2名、介護予防ケアマネジメント業務を担う職員2名、事務職員1名の総勢9名が夫々の職種の専門性や役割を生かし協働で支援しています。地域の一人一人がこの地域で安心して住み続けられる地域づくりを目指し私達は日々奮闘しています。



相談者に対応する保健師 椎葉さん

主任介護支援専門員 佐々木恵子

いき友の会活動

1面から続き

医療・介護など関連した福祉制度、減額制度の活用でくらしの改善を」を使っ

て説明しました。
当日の話は、①高齢者の医療費窓口負担が2割に②以下控除 障害者控除(障害者に準ずる認定)、寡婦控除(夫と死別) ③介護認定を受けている人は、税法上の障害者控除がつけられる④医療費が高額になった場合、所得により決められた限度額までの支払で済む⑤所得により国保料、後期高齢者保険料が7割・5割・2割軽減される⑥息子さん・娘さんと同居している場合の世帯分離について

ていねいに説明しました。

75歳以上の方で昨年10月から2割負担が導入され、負担が2倍になった方でも、6月に送られてきた「令和4年度市民税・県民税課税の基礎」を見て、正しく申告されているか、もっと控除されるものはないかを点検する必要性を説明しました。

介護保険を利用している方は「障害者に準じる」として認定され「障害者控除対象者認定書」が公布されます。所得税、市・県民税の申告の際に添付すれば障害者控除の対象になります。そして、「課税所得」が28万円以下になれば1割負担ですみます。

参加者から「知らないこと

健康寿命をのばす運動

健康寿命をのばす運動

健康で元気な状態をより長く維持していくための筋力アップトレーニング、ストレッチ体操や認知症予防対策としてのデュアルタスクなど、実際に体を動かしながらの1時間半でした。

運動らしい運動だけではなく、体を動かす家事や、身

との多さに驚いた「市・県民税の申告をすることを知らなかった」などの感想が寄せられました。社会保険活動部では、地区でのミニ学習会、地区役員さんを中心に「市・県民税の申告」を運動化することを決めました。みなさんも提出してください。

社会保険活動部・浜島稔

「核兵器禁止条約・ロシアのウクライナ侵略」の学習会 ウェブでの参加者も

和会 習学

ロシアは核兵器使用を脅かし、原発への攻撃をしながらウクライナ侵略を続けていますが、世界的には核兵器の全面禁止を求める「核兵器禁止条約」が結ばれ92ヶ国が署名しています。船橋市水協は、ロシアのウクライナ侵略を止めるために1月18日(水)に浜町



友の会では普段企画の組まれない地域なので本町などの会場に比較的近い地域の会員さんに電話でお知らせをするなどして会員さんとの会話も進みました。
川田さんからは「核兵器禁止条約」こそが世界の主流で岸田内閣の進める軍事費拡大で「敵基地攻撃能力」と「核の傘」の危険性を指摘、いま必要なのは戦争をしない「戦略」であることが話されました。

平和部 田勢利久

糖尿病専門外来を紹介します

こんにちは！糖尿病内科専門医の飯田と申します。2021年に船橋二和病院に加わりました。よろしくお願いします。

糖尿病は、血糖値が高くなる病気です。予備軍を含めると、日本人では6人に1人が当てはまります。血糖値がものすごく高くなると、異常に喉が渇く、体重が減るなどの自覚症状が出ます。そこまで血糖値が高くなると、自覚症状は出ませんが、その状態が何年も続くと様々な困った症状(合併症：しびれ・失明・透析・心筋梗塞・脳梗塞など)が起こります。

ふたわ診療所では、糖尿病専門医による糖尿病専門外来があります。糖尿病と付き合いながら元気に過ごせるよう、サポートしていきます。

きたいと思っています。「私はお米をどれくらい食べていいの?」といった質問に答えてくれる栄養士による栄養相談も行っています。1人1人に30分じっくり時間をかけて、その方の生活に合わせたお話をします。栄養相談は糖尿病だけではなく、高血圧や脂質異常症の方も受診できますのでぜひご利用ください。



前列左から2人目が飯田医師

は教育入院も行っています。2週間弱の入院で、今の合併症の状態や、ホルモンバランスを確認し、合った治療をご提案します。ぜひ、職員にお問合せください。
糖尿病内科専門医 飯田真由 医師

ツボ押しヨガとゲームのお楽しみ会

ゲームのお楽しみ会

西谷 鎌地



新年はじめての集まりです。何年ぶりかで参加される会員さんもおられて、しばらくはマスク越しのごあいさつが続きます。
若尾看護師の指導で身体を動かすことから始まりです。椅子を利用し、頭から足元まで身体の各部位をゆったり動かします。通常動かす事のない所が目覚めた心地よいものでした。続いては地区役員の出席です。毎月希望者にお届けする月刊誌「いつでも元気」からクイズで頭の体操です。次は身体を使ってゲームです。一人一つ三メイト

年会費納入のお願い

小川 富恵

前年の3月にご入会いただいた方は、年会費納入の時期です。また、それ以前にご入会の方で、年会費をお支払いいただけていない方も、年会費の納入をお願いいたします。
・ふたわ診療所友の会コーナー
・友の会事務所
(月)金 10時~12時
(月)金 10時~16時
でお問い合わせは友の会事務所まで。納入の際は会員証をお持ちください。
・お近くの友の会役員が、お訪ねする場合もありますので、友の会事務局へお問い合わせください。
友の会事務局 0477-449 4417